

# おすすめ1冊

## 坂東三津五郎 粋な城めぐり



坂東三津五郎/著  
2月21日に59歳という若さで亡くなられた坂東三津五郎さんが、世界遺産に登録されている姫路城をはじめ、各地のお城を紹介した本。時間をつくって行ってみたいかなります。かく言う私もお城ファン。ということで、まずは彦根城へ!

4月から数回、時間を見つけては「地元の学校支援のための緑の募金」のお願いに、地元の企業や団体を訪問させていただきました。

これは、私が公益社団法人高知県森と緑の会の理事であることに加えて、いただいた募金の2割が高知県内の緑化活動などに、そして最大8割が、地元香南市の子どもたちの緑化活動や森林環境学習への支援となっているからです。

森林率84%をほこる高知県の森や山を守っていくためには、次世代を担う子どもたちへの森林体験教育が重要となってきます。そこで、この取り組みを構築すべく、まずは香南市から活動をスタートさせたいところです。皆さまのご支援・ご協力をお願いします。

# 市長談話室

28

母なる川 — 物部川

香南市を流れる一級河川、物部川。その源は香美市の白髪山(標高1,770m)で、大小34河川を合わせつつ香美市を通り、香南市と南国市の間を太平洋まで流れています。そして、その水は発電用などで利用されるほか、農業用水として香南市内を巡っています。

川の水は、昭和30年代ころまで洗濯や風呂、食器や野菜を洗うためなど、日常生活には不可欠であり、川で捕れるアユやウナギ、エビ、シジミ貝などは食材として家庭の食卓に上っていました。また、夏には、真っ黒に日焼けした子どもたちの格好の遊び場でもありました。

さて、今の物部川は…

## 物部川について考える

### ◆川役割

川の働きは、大きく3つに分けることができます。1つ目は、洪水を防ぎ、降った雨を安全に海まで流す「治水」の働き、2つ目は「利水」で発電や工業、農業、水道、防火用水など幅広く利用されています。そして3つ目は環境。美しい景観は、私たちに安らぎを与えてくれ、生き物が生息しやすく、親しみやすい川は、憩いの場や生活の

中になくはならないものです。

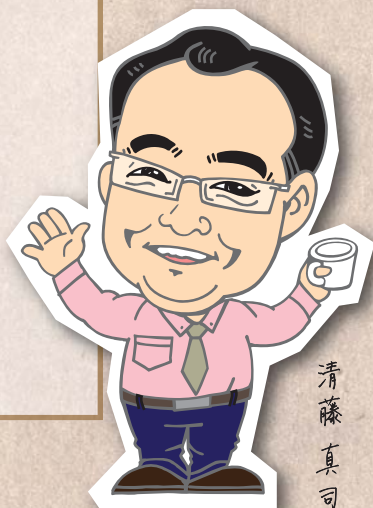
### ◆環境問題を広域で取り組む

川魚が豊富で多くの釣り人で賑わっていた物部川は、私たちの生活環境の変化とともに、生活雑排水の流入による水質汚染や気象の変化による濁水と渇水、上流部の山地崩壊、ダムや水利権など、河川環境が問題視されるようになってきました。

そこで、関係者だけでなく、流域の人にも川に関心を持ってもらい、環境問題に取り組んでもらおうと、これまでシンポジウムや環境バスツアー、清掃活動などが行われています。2月22日には、物部川の清流保全活動に関わるさまざまな団体が集まり、高知工科大学でイベントが行われ、私もパネラーとして参加しました。

市役所では、地域支援課が中心になり清流保全事業を行っています。が、漁業の面から見れば商工水産課、環境全般であれば環境対策課、治水では建設課、治山や森林整備などでは農林課、教育面であれば教育委員会と、担当部署は多方面にわたります。

美しい自然環境が、産業や歴史文化、そして観光をも生み出す時代。日常生活の変化とともに、物部川への関心は薄くなってきています。物部川の現状を知り、意識するだけでも川は変わります。物部川を、みんなが自慢の川にしましょうよ。



清藤真司

# まちづくり 第1歩

まちづくり 自治会活動を紹介します。 No.6

## 夜須第5地区まちづくり自治会(西町地区)



会長 松本 義晴さん

自治区内の親睦と福祉を増進し明るく住みよいまちづくりをめざして、発足以来、地域清掃・美化活動、交流会、南海地震や災害に備える講習会・避難訓練などを行ってきました。しかし、地域内では少子化や高齢化が進み、自治会の諸行事への参加者も少なくなり、その対策もままならない状態

です。以前と比べ、空き家、空き地が増え、若者は県外へ流出しています。けれども泣き言ばかりでは前へ進みません。今、この地域で暮らしている者が、ずっとずっと、いきいきと、お互いを助け合っていき、今できることを継続して、地域の力に変えていきたいと思っています。

この地区には、安政の大地震による大津波から、多くの人命を救った観音山があり、頂上にはその時の状況を印した記念碑もあります。地区住民から命の山として慕われている、その頂上からは夜須の町が一望でき、素晴らしい景観が望めます。この地区に生まれ育った住民は皆、愛着をもっているからこそ、自治会の各種活動の舞台としてこの観音山を前面に出し、地区民の結束・絆を深めたいと考えています。



▲観音山からの眺望

夜須第5地区まちづくり自治会(西町地区)は、人口約229人(102世帯)の地域で、上ノ町・コヤト住宅・西裏町・西町・中の町裏・中の町表の6つの町内会が一つになりました。自治会設立は平成24年。

- 自治会の構成
- 役員(9人)
  - 会長 1
  - 副会長 1
  - 幹事 3
  - 書記 1
  - 会計 1
  - 監査 2

★地区担当職員(9人)

お問い合わせ  
地域支援課  
☎57-8503

# 説明会を開催しています。

- 4月の動き
- 4・1(水) 大谷地区まちづくり自治会結成祝
  - 4・7(火) 夜須第4地区まちづくり自治会役員会への協議会説明
  - 4・8(水) 香我美町評議会
  - 4・18(土) 手結山地区まちづくり自治会への協議会説明
  - 4・19(日) 中ノ村地区野市町自治会懇談会
  - 東上野自治会総会
  - 自治会編成について
  - 4・26(日) 西山地区まちづくり自治会結成祝
  - 西町北自治会準備会
  - 夜須第4地区まちづくり自治会総会にて協議会説明
  - 香南市補助金(助成金)一覧を作成しました。
  - 今月号の広報と一緒に各町内会へ回覧していますので、参考にしてください。また、冊子がほしい方は、本庁地域支援課もしくは各支所へ配布しています。

※評議会とは、香我美町の6地区の協議会長が集まる会議で、情報交換などの意見交換をしています。  
※来月号は香我美町の山南地区まちづくり協議会を紹介いたします